

事業所のごみも減量へ

「富士市事業系一般廃棄物の減量化に関する
指導要綱」に基づく

事業所ごみの減量ガイドライン

富士市環境部
廃棄物対策課

「富士市事業系一般廃棄物の減量化等に関する指導要綱」に基づく届出をお願いします。

富士市では、事業系一般廃棄物の減量化を目指して、平成18年4月から一定規模以上の事業所を対象に、廃棄物管理責任者の選任・届出や廃棄物減量計画書の提出を義務付けた指導要綱を定めています。

対象事業者は

対象事業者は一定量以上のごみを排出する事業者の方と、一定規模以上の事業用建築物の所有者の方です。

●対象事業者

次のような事業者の方が対象となります。

- (1) 月平均3,000キログラムを超える事業系一般廃棄物を排出する事業者の方
- (2) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（昭和45年法律第20号）第2条第1項に規定する特定建築物の所有者、占有者その他の方で当該建築物の管理について権原を有する方
- (3) 大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第2条第2項に規定する大規模小売店舗の所有者、占有者その他の方で当該店舗の管理について権原を有する方
- (4) その他市長が必要と認める事業者の方

指導の内容は

対象事業所の方には、廃棄物管理責任者の選任・届出や廃棄物減量計画書の提出が義務付けられます。

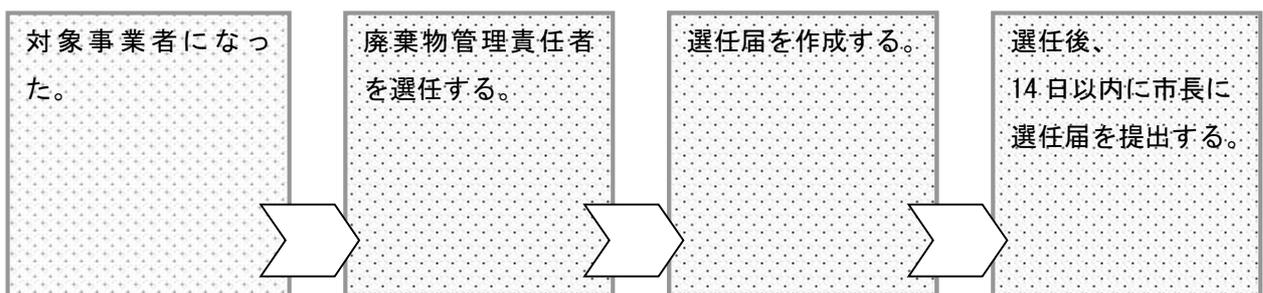
1. 廃棄物管理責任者の選任と届出

対象事業所では、廃棄物を管理する責任者を選任していただきます。管理責任者は、ごみの量や種類、処理方法の把握の他、排出の抑制、減量・資源化の推進など、事業所全体の廃棄物の管理を行います。

廃棄物管理責任者の責務

- (1) 事業系一般廃棄物の種類、発生量及び処理の方法等の把握に関すること。
- (2) 事業系一般廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に係る市との連絡事務に関すること。
- (3) その他事業系一般廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に係る推進に関すること。

●選任から届出まで



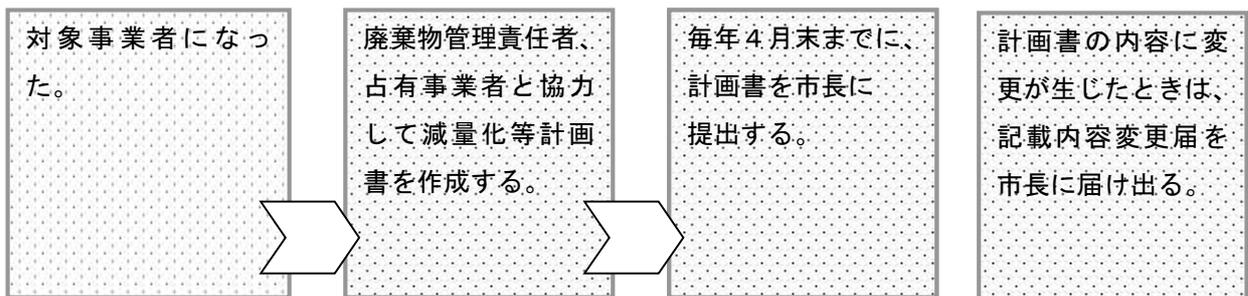
2. 減量化等計画書の作成・提出

対象事業所では、一般廃棄物の発生抑制、適正な分別および保管、再生利用の推進に向けた年間計画を定めていただき、計画に基づき、廃棄物の減量・資源化を実施します。

減量化等計画書の内容

- (1) 一般的事項（建築の用途、面積、収容人員等）
- (2) 廃棄物の保管場所、廃棄物の収集運搬業者、再生資源の回収業者
- (3) ごみ減量及び再利用に関する目標、取組内容
- (4) 廃棄物の種類ごとに廃棄量、再生量の実績及び計画

●作成から提出まで



記入例① 事業系一般廃棄物管理責任者選任(変更)届

第1号様式 (第4条関連)

事業系一般廃棄物管理責任者選任 (変更) 届

申請する日付を書いてください

〇〇年 〇月〇日

(あて先) 富士市長

選任届は、管理責任者を新たに設置した場合に、速やかに提出してください。年度が変わっても管理責任者の新たな設置が無ければ提出の必要はありません。

届出者 住 所 富士市永田町1丁目1番地

氏 名 (株) ふ じ や ま

代表取締役 富士太郎

電 話 0545-10-1000

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

富士市事業系一般廃棄物の減量化等に関する指導要綱第4条の規定により事業系一般廃棄物管理責任者を次のとおり選任 (変更) したので届け出ます。

建 築 物 の 名 称 (事業所の名称)		(株) ふ じ や ま	
建 築 物 の 所 在 地 (事業所の所在地)		富士市永田町1丁目1番地	
事 業 系 一 般 廃 棄 物 管 理 責 任 者	選 任	所属及び役職名	総務課 課長
		氏 名	富 士 川 一 郎
		連 絡 先	0545-10-1000
		届出者との関係	従業員
		選 任 年 月 日	〇〇年〇月〇日
	変 更	所属及び役職名	
		氏 名	
		連 絡 先	
		届出者との関係	
		変 更 年 月 日	
		変 更 の 理 由	

人事異動などにより管理責任者が変更されたときは、選任欄は空白とし、変更欄に必要な事項を記入してください。

記入例② 事業系一般廃棄物減量化等計画書

第2号様式（第5条関連）

事業系一般廃棄物減量化等計画書

申請する日付を書いてください

〇〇年 〇月〇〇日

（あて先）富士市長

対象となる事業所名を記入してください。大規模小売店舗立地法該当事業者の方は、該当店舗の管理について権限を有する事業者を記入してください。

届出者

住所 富士市永田町1丁目1番地
 氏名 株式会社 富士川
 代表取締役 富士太郎
 電話 0545-10-1000

この計画書の提出は、指針要綱第5条の規定により、今年度の計画書を提出します。

富士市 建築物	富士川 株式会社		
建築物（事業所）の所在地	富士市永田町1丁目1番地		
一般廃棄物管理責任者	氏名 富士川 一郎	電話 0545-10-1000	
用途及び面積	①事務所 ②店舗（スーパー等） ③病院 ④ホテル ⑤結婚式場 ⑥銀行 ⑦娯楽場等 ⑧工場 ⑨倉庫・流通センター ⑩学校 ⑪複合施設 ⑫その他（ ） ・事務所 1 社 計 3,500 m ² ・飲食店 店 計 m ² ・店舗 店 計 m ² ・工場 所 計 m ² ・倉庫 所 計 m ² ・医療機関 所 計 m ² ・その他 m ² ・共用部分 m ² 1 棟 事業用途の延べ面積 合計 3,500 m ²		
従業員数（テナント従業員含む。）	70人	規模	地上 8 階 地下 階
廃棄物保管場所	1 か所	15 m ²	
再生利用の対象となる廃棄物の保管場所	1 か所	15 m ²	
契約業者（廃棄物収集・資源回収）調べ	廃棄物の種類		収集運搬業者名
	事業系一般廃棄物（可燃物）		☆☆サービス
	産業廃棄物	廃プラスチック	△△清掃社
	資源物の種類		収集運搬業者名
	古紙類		〇〇紙業
	衣類・布類		☆☆サービス
	堆肥化処理する生ごみ		自社処理
	ペットボトル		□□回収社
	空き缶		□□回収社
	空きびん		□□回収社
	金属		△△清掃社
	その他（ 剪定枝 ）		自社運搬
その他（ ）			

資源物・廃棄物の種類		前年度の実績					本年度の計画					
		発生量 A+B	再生量 A	廃棄量 B	再生率 A/(A+B) ×100	処理区分 (下表の 番号を 記入)	発生量 A+B	再生量 A	廃棄量 B	再生率 A/(A+B) ×100	処理区分 (下表の 番号を 記入)	
古紙類		機密文書										
		OA用紙										
		新聞	0.6	0.6	—	100	③	0.6	0.6	—	100	③
		雑誌	0.7	0.7	—	100	③	0.7	0.7	—	100	③
		段ボール	3.5	3.0	0.5	86	①、③	3.5	3.5	0	100	③
		シュレッダー等	2.0	—	2.0	0	①	1.5	—	1.5	0	①
		計	15.3	6.3	9.0	41		14.5	13	1.5	90	
衣類・布類		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
堆肥化処理する生ごみ		—	—	—	—	—	0.1	0.1	—	100	⑤	
ペットボトル		0.1	—	0.1	0	①	0.1	0.1	—	100	③	
空き缶		0.6	0.6	—	100	③	0.6	0.6	—	100	③	
空きビン		0.5	0.5	—	100	③	0.5	0.5	—	100	③	
金属		0.3	0.3	—	100	③	0.3	0.3	—	100	③	
その他(剪定枝)		0.5	0.5	0	100	②	0.5	0.5	0	100	②	
その他()		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
可燃物		2.5		2.5		①	2		2		①	
合計		19.8	8.2	11.6	41		18.6	15.1	3.5	81		
処理区分												
① 許可業者に収集を委託 ② 市の施設に自己搬入 ③ 資源回収業者による回収 ④ メーカー・納入業者・卸売店等の引き取り ⑤ 自己処理 ⑥ 自社内で再利用 ⑦ その他												

端数は小数点以下第1位まで

昨年の4月1日～今年の3月31日で発生した廃棄物の量と再生量、再生率を記入してください(単位: t)

今年の4月1日～来年の3月31日で発生する廃棄物の量と再生量、再生率の目標値を記入してください(単位: t)

店頭での自主回収の状況 (前年度実績)	「大規模小売店舗立地法」に規定する大規模小売店舗に該当する場合のみ記入してください。	空き缶	kg	トレー	kg
		空きびん	kg	その他	
		ペットボトル	kg	()	kg
		紙パック	kg	()	kg

本年度の減量化・資源化計画	
1 本年度計画と前年度実績と比較して増減した理由	発生量は、紙類の排出抑制、再利用を図ることや、自社で生ごみを堆肥化することで減量を図ることとした。
2 ごみ減量及び再生利用についての本年度目標	OA用紙は両面使用、ペーパーレスの推進により1割の減量を図る。 機密書類、ペットボトルの再生業者引渡し、OA用紙の再生率向上により、全体の再生率を8割に近づける。
3 本年度の重点的な取組について	① 古紙類を資源化する。 ② 金属類(缶等)を資源化する。 ③ びんを資源化する。 ④ ペットボトル等プラスチック類を資源化する。 ⑤ 生ごみを資源化する。 ⑥ 購入先へ返却を推進する。 ⑦ 自己処理を推進する。 ⑧ 包装材の使用を抑制する。 ⑨ 無駄なコピーの抑制など紙ごみの発生を抑制する。 ⑩ 従業員指導を徹底する。 11 その他()

記入例③ 事業系一般廃棄物減量化等計画書記載内容変更届

第3号様式（第5条関係）

事業系一般廃棄物減量化等計画書記載内容変更届

申請する日付を書い
てください ○○年 ○月 △日

（あて先） 富士市長

届出者 住 所 富士市大淵10丁目1番地

住所や氏名が変更になっ
た場合、変更後の住所・氏
名でご記入ください。

氏 名 (株)ふじやま
代表取締役 富士太郎
電 話 0545-10-1500
事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

先に提出した ○○年度の計画書の記載内容を変更したので、富士市事業系一般廃棄物の減量化等に関する指導要綱第5条第2項の規定により次のとおり届け出ます。

変更内容

変更項目	変更前	変更後
住 所	富士市永田町1丁目1番地	富士市大淵10丁目1番地
	変更の理由 事務所移転のため	
電話番号	0545-10-1000	0545-10-1500
	変更の理由 事務所移転のため	
面積	事務所 3,500㎡ 合計 3,500㎡	事務所 4,000㎡ 合計 4,000㎡
	変更の理由 事務所移転のため	
契約業者	(廃プラスチック) △△清掃社	(廃プラスチック) ○○清掃サービ ス
	変更の理由 事務所移転に伴い、収集区域が変わるため	
変更年月日	○○年 ○月 △日	